

答 新庁舎整備には一定の年月を要することから、現庁舎の適切な維持管理のため年次的に改修しており、改修時にはゼロカーボンに配慮した空調設備の選定などに努めていく。

市民の健康と命を守る要として市民病院を維持する決意は

共産党議員団 杉浦 智子

問 医師の一斉退職による患者や市民の不安を解消し、信頼を取り戻す必要があるが、病院設置者として、市立大津市民病院を維持・発展させていくに当たった決意を

答 本病院は公立病院として重要な役割を担っていることから、引き続き病院設置者として責務を果たしていく。また、地域医療の維持の観点からも全力で対応し、関係機関への働き掛けや環境整備に努めていく。

中期目標に基づく市民に寄り添った治し支える医療を

清正会 谷 祐治

問 相次ぐ医師の退職が市立大津市民病院の中期目標や中期計画、令和4年度計画に与える影響について、本市の評価と、設置者としての責任と権限を踏まえた今後の対応は

答 当該案件に係る本病院からの報告書を精査しつつ、中期目標や中期計画、令和4年度計画の実現に向けて適正かつ確実な実施ができない事態となったと認めるときは、適切に

内容を見極めて対処していく。

少子化対策の総合的な推進を

立志会 青山 三四郎

問 実効性ある少子化対策の推進には、社会要因を意識した施策展開が必要と考えるが、本市の見解は

答 少子化は社会の根幹を揺るがしかねないことから、複雑に絡み合うさまざまな社会要因や生活様式の多様化を踏まえながら、長期的な展望に立ち、雇用環境、保育サービス、地域社会、母子保健医療、教育、生活環境など多岐にわたる基本施策の総合的な推進が必要と認識している。

広報PR

**デジタルブックで読める！
おおつ市議会だより**

おおつ市議会だよりがスマートフォン・タブレットからも読めます。『SideBooksちいき本棚』『マチイロ』のアプリを今すぐダウンロード！



マチイロ



Sidebooks



意見書

2月通常会議に提出された意見書案 10件のうち、4件を可決しました。

◆可決されたもの

- ▽ 骨髄移植などにより免疫を失った方に対する定期予防接種ワクチン再接種費用を補助する制度の創設を求める意見書
- ▽ 沖縄戦戦没者及び遺族の尊厳を守る対応を求める意見書
- ▽ 地方創生と感染症対策に資するデジタル化の推進を求める意見書
- ▽ 介護職員の処遇改善に関する手続の簡素化と対象職種の拡大を求める意見書

[クリック to リンク](#) [HP](#) → [議案の一覧・結果\(令和3年度\)](#) → [2月通常会議](#) → [意見書](#)

決議

2月通常会議に提出された決議案 3件のうち、2件を可決しました。

◆可決されたもの

- ▽ ロシアによるウクライナ侵略を非難する決議
- ▽ 市民のためにあるべき医療提供体制の確保を求める決議

[クリック to リンク](#) [HP](#) → [議案の一覧・結果\(令和3年度\)](#) → [2月通常会議](#) → [決議](#)

※中期目標、中期計画など 地方独立行政法人法により、市民病院は設置者である大津市の定めた中期目標を達成するための中期計画や年度計画を立てて、業務運営にあっている